

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2023年1月6日 No.88

止まらない物価上昇・ 2023年 続く賃金減少 JR東日本は賃上げに 慎重

賃金と物価上昇の動き

23春闘情勢

厚生労働省は、2022年11月の物価の影響を考慮した「実質賃金」は対前年同月比-3.8%だったと発表しました。賃金の上昇が物価上昇に追いついていないという事です。

物価上昇は、2022年11月の消費者物価指数（天候による変動が大きい生鮮食品を除いた指数）が対前年同月比+3.7%と40年11か月ぶりの高水準となりました。「生鮮食品を除く食料」は対前年同月比+6.8%と非常に高くなりましたが、今年の2月には4425品目の食料品の値上げが予定されており、物価上昇は2023年も続いていきます。



物価上昇が続く中、赤字コロナを理由に私たちの定期昇給はカットされ、コロナ前に比べ賞与も1か月以上減っています。物価上昇が続く中、賃金が減少し、私たちの生活はますます苦しくなっています。

政治とJR東日本の動き

2023年1月5日、岸田首相は、経済三団体の新年祝賀会で「インフレ率を超える賃上げ」を各企業に要請する中、マスコミが祝賀会に出席した11社の企業トップに賃上げについての考えを聞きました。

その結果、賃上げを「します」と回答したのが6社、「前向き」と回答したのが4社、「慎重」と回答したのが1社（JR東日本）、「見送り」と回答したのが0社だったことがわかりました。

賃上げします

サントリーHD、大和証券グループ本社、オイシックス・ラ・大地、三井不動産、すかいらーくHD、日本生命

賃上げ前向き

ANA ホールディングス、みずほFG、ローソン、DeNA

賃上げ慎重

JR 東日本

賃上げ見送り

なし

23春闘勝利を目指し東労組への結集を呼びかけよう！

